

健康と病気の
豆知識



ペインクリニック(麻酔科)外来について

麻酔科 医長 石岡 よしや 慶己

麻酔科のペインクリニック外来ではさまざまな「ペイン(痛み)」に対する治療を行っています。痛みには、体の異常を知らせてくれる警告サインとしての大事な役割があります。しかし、痛みが長く続くと、日常生活に支障をきたしてしまうため、できるだけ早く痛みを和らげることが大切です。

痛み治療の一つとして、お薬による治療があります。みなさんがイメージする、いわゆる痛み止めのことを「消炎鎮痛薬」といいます。骨折・打撲・切り傷などの急な痛みに対しては有効性の高いお薬ですが、長引く痛みに対しては効果が不十分に感じることも少なくありません。なぜなら、長引く痛みの場合「神経痛」や痛みが長引いたことによる「心身の不調」などが原因となっていることがあるからです。ペインクリニック外来では、患者さんの痛みの原因に応じて、さまざまな種類の痛みを和らげるお薬や漢方薬などを使い分けています。

お薬の治療と合わせて、「神経ブロック(ブロック注射)」を行うこともあります。神経ブロックは、痛みの原因となる神経に「局所麻酔薬(痛み止めの注射薬)」の注射をすることで、痛みを和らげる方法です。痛みが続くと、交感神経の緊張から血流が悪くなり、

痛みの原因物質が神経に蓄積します。それによって、痛みがますます悪くなる「痛みの悪循環」につながってしまうことがあります。神経ブロックには、痛みを一度リセットして悪循環を断ち切り、その後の痛みを和らげる効果があります。

それでも良くならないつらい痛みに対しては、特殊な機械を使った「パルス高周波法」という神経ブロックを行う場合もあります。パルス高周波法は、神経に注射をして高周波をかける方法です。通常神経ブロックよりも長く痛みを和らげることができるだけでなく、神経を傷つける危険性が低い安全な方法として最近注目されています。

ただし、神経ブロックの際にはいくつかの注意点があります。まずは、脳梗塞・心筋梗塞・不整脈などの治療中で、血を固まりにくくする抗血小板薬・抗凝固薬などのお薬を処方されている患者さんは、神経ブロックを受けることができない場合があります。また、痛みにはさまざまな原因がありますので、神経ブロックでは良くならないタイプの痛みもあります。

ペインクリニック外来では、これら以外にもさまざまな方法で患者さんの痛みを和らげる治療を行なっていますので、まずはぜひ一度相談してみてください。

5月の救急医療機関

	外科休日当番医 (8:30~翌8:30)	歯科休日当番医 (9:00~12:00)	電話番号	住所
3日(日)	滝川脳神経外科	みなみ歯科医院	0125-24-3734	滝川市西町5丁目3-38
4日(月)	市立病院	舟山歯科医院	0164-23-2255	深川市文光町12-28
5日(火)	市立病院	塚本歯科医院	0125-23-2508	滝川市栄町4丁目4-22
6日(水)	滝川脳神経外科	定岡歯科医院	0164-32-4118	妹背牛町1区9
10日(日)	滝川脳神経外科	幡歯科医院	0125-52-3348	砂川市東2条南4丁目1-26
17日(日)	市立病院	木村きよし歯科	0164-23-3886	深川市4条14-6
24日(日)	滝川脳神経外科	扇町歯科医院	0125-24-3300	滝川市扇町3丁目1-7
31日(日)	滝川脳神経外科	深川第一病院歯科口腔外科	0164-23-3516	深川市あけぼの町1-1

※市立病院…Tel 22-4311/ 大町2丁目2-34 滝川脳神経外科…Tel 22-0250/ 西町1丁目2-5
休日の内科・小児科の診療は市立病院で受け付けます(8:30~翌8:30)。

平日の時間外診療の協力医療機関については当番病院案内ダイヤル(Tel 22-2299)でお知らせします。